

School Food Forum 2023

地域でつなぐ農と食

2023 10.15 (日) — 10.16 (月)

会場

10月15日(日) 神山町農村環境改善センター

10月16日(月) 神山まるごと高専 OFFICE

※ 両日ともオンライン配信あり
(一部コンテンツを除く)

これからを生きる子どもたちのために、
そして地球環境のために、私たちはどのようにして持続可能な日常の食をつくっていけるでしょうか。

各地で行われている多様なアプローチをまるっとテーブルに乗せ、ともに味わい、これからの農と食の在り方を考える。そんな2日間の場を徳島県の山あいにある神山町で開きます。



プログラム

※登壇者名敬称略

10月15日(日) —————

13:00～13:30 オープニング

13:30～14:30 基調講演

「生命誌から考える食農教育」

中村桂子(JT生命誌研究館 名誉館長)

1936年東京生れ。生命誌研究者。東京大学理学部化学科卒。同大学院生物化学博士課程修了。理学博士。三菱化成生命科学研究所人間・自然研究部長、早稲田大学人間科学部教授、東京大学客員教授、大阪大学連携大学院教授を歴任。「人間は生きものであり、自然の一部」という事実を基本に生命論的世界観を持つ知として「生命誌」を構想。1993年「JT生命誌研究館」を創設副館長。2002年に館長、2020年名誉館長。著書に「科学者が人間であること」(岩波新書)他多数。



14:50～16:10 クロストーク① 地域ぐるみの食農教育

「すべての学校をつなぐ農体験と給食」

話題提供: 桶口明日香(NPOまちの食農教育 代表理事)

教育関係者、生産者など(調整中)

モデレーター: 須賀智子(Crops-Food × ESD Design 代表)

16:10～17:00 ポスターセッション

17:00～18:20 クロストーク② 給食と教科学習の統合

「栄養教諭とつくるおいしい・たのしい授業」

話題提供: 望月佐知(横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校 栄養教諭)

コメントーター: 堂脇義音(農林水産省 消費者行政・食育課 課長補佐)

モデレーター: 桶口明日香(NPOまちの食農教育 代表理事)

18:40～21:00 ディナー交流会

農家から届く旬の食材を使った、かま屋料理人によるディナーブッフェ

10月16日(月) —————

9:00～10:20 クロストーク③ 地産地食を実現する調達システム

「スクール・フードコーディネーターと推進する学校食

～神山まるごと高専を事例に～」

話題提供: 田原佳奈(株式会社フードハブ・プロジェクト 管理栄養士)

細井恵子(株式会社モノサス 料理人)

松坂孝紀(神山まるごと高専 事務局長)

モデレーター: 安東迪子(NPOまちの食農教育 事務局長)

10:20～13:30 フィールドワーク＆ランチ(選択制)

農・食の取り組みをしている現地を訪問、関係者らとランチ

A. オルタナティブスクール森の学校みつけ

B. 徳島県立城西高校神山校 実習地

C. 町内農家の圃場

13:30～14:50 クロストーク④ 地域で広がる学びと遊びの可能性

「コミュニティが育まれていく体験のつくりかた」

話題提供: 小野寺愛(一般社団法人そっか 共同代表)

堀口博子(一般社団法人工エディブル・スクールヤード・ジャパン 創設者 代表)

モデレーター: 江崎礼子(株式会社ソノリテ 代表取締役)

15:10～16:30 クロストーク⑤ 農業と食とコミュニティ

登壇者調整中

16:50～17:30 クロージングセッション

参加費

現地参加

2日間通し	7,000円
2日間通し・交流会付	12,000円
DAY1	3,000円
DAY1・交流会付	8,000円
DAY2	4,500円

※2日間通しチケットおよびDAY2チケットにはフィールドワーク先での昼食代が含まれます。

オンライン

2日間通し	3,500円
DAY1	2,000円
DAY2	2,000円

※ポスターセッション・フィールドワークの配信はありません。
※見逃し配信も視聴いただけます。

神山町内にお住まいの方

無料・申込不要(ディナー交流会・フィールドワーク&ランチ除く)

申し込み方法

詳細・参加申込は
こちらをご覧ください。



<https://schoolfoodforum2023.peatix.com>

申し込み
締め切り

現地参加 10月6日(金)まで

オンライン 10月13日(金)まで

※フォーラム期間中や前後日程で神山町内に宿泊をご希望の方は、参加申込フォームよりお知らせください。



まちの食農教育

Community Supported School Lunch

NPO法人まちの食農教育は、地域での農体験と
子どもたちの日常の食である学校給食をつなげ
る取り組みを行っています。2018年から継続的
に神山町の委託を受けて、町内の各学校に食農
教育の機会を届けています。今年2023年から
は、神山まるごと高専において、農体験と食育と給
食をつなげる『学校食』の試みを進めています。

主催: NPO法人まちの食農教育

後援: 神山町教育委員会、神山つなぐ公社

助成: 日本財団

Supported by
 THE NIPPON FOUNDATION